

2018年12月10日

報道関係各位

株式会社ダイワロジテック
YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所

**ダイワロジテック「Intelligent Logistics Center :
物流ロボット プログラミングコンテスト」を開催
～実在倉庫のオープンデータを活用したプログラミング・コンテスト～**

大和ハウスグループの株式会社ダイワロジテック（東京都千代田区、社長：秋葉淳一 以下：「ダイワロジテック」）と、YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所（東京都品川区、所長：坂村健・INIAD(東洋大学情報連携学部)学部長）は、「ダイワロジテック『Intelligent Logistics Center : 物流ロボット プログラミングコンテスト』」を2018年12月20日（木）から実施します。

本コンテストは、ダイワロジテックのグループ企業が運営する実在の物流施設を舞台に、物流ロボットを最適に制御するアルゴリズムを競う、プログラミングコンテストです。賞金総額 500 万円で、国内外の開発者の皆様に、プログラミング技術を競っていただきます。

エントリーの受付は2018年12月20日（木）から2019年4月20日（土）、応募の受付は2019年1月19日（土）から2019年4月20日（土）で、結果発表・表彰式を2019年6月に実施する予定です。

ダイワロジテックグループの株式会社フレームワークスが運営する物流施設「Intelligent Logistics Center PROTO」（以下：ILCP）は、複数の荷主企業様が施設を共同利用する従量課金制を導入したシェアリングモデルの次世代物流施設です。本コンテストでは、物流ロボットが多数稼働する未来の物流施設の構想に資することを目的として、ILCP における入荷や出荷の実績データなどを公開します。本データを利用して、物流ロボットを最適に動かすプログラムを募集します。

また、2018年12月14日（金）13:00～14:30 に東京ミッドタウンで開催される2018 TRON Symposium (<https://www.tronshow.org/>) の中で「大和ハウスグループセッション：「Intelligent Logistics Center 『ダイワロジテック：物流ロボット プログラミングコンテスト』」を行います。今回のコンテストの審査員長を務める坂村健をはじめ、ダイワロジテック 代表取締役社長 秋葉淳一、大和ハウス工業 東京本店建築事業部長 竹林桂太朗、Hacobu 代表取締役社長 佐々木太郎氏が登壇し、コンテストの狙いやロジスティクスの未来について、議論します。

◆ダイワロジテック「Intelligent Logistics Center : 物流ロボット プログラミングコンテスト」開催概要

【スケジュール】

エントリー：2018年12月20日（木）～2019年4月20日（土）

応募期間：2019年1月19日（土）～2019年4月20日（土）

表彰式：2019年6月（予定）

【募集内容】

株式会社フレームワークスが運営する物流施設「ILCP」の物流データ（倉庫内配置、商品情報、在庫情報、日々の入出荷実績など）を公開します。また、倉庫内に複数のピッキングロボや運搬ロボがいる状況を想定した、シミュレータも公開します。

コンテスト参加者には、在庫商品の初期配置の設定や、入出荷イベントに応じた各ロボットへの動作指示を行うプログラムを作成いただき、「賢い」プログラムを作成した方を表彰します。

【審査基準】

応募されたプログラムは、以下の観点から、審査を行います。

- ◆ 出荷速度：出荷指示があった後、出荷エリアに荷物を運搬するまでの平均時間をできるだけ短くすること
- ◆ 省エネ効率：ロボットの合計動作移動時間をできるだけ少なくすること
- ◆ アイデア：プログラム作成に至った着想

本コンテストでは、学生の皆様をはじめとした若いプログラマーのチャレンジを、応援しています。ルールの詳細は、コンテスト Web サイト上で公表します。

【審査】

以下の審査員による審査会を実施します。

審査員長：坂村 健（INIAD(東洋大学情報連携学部)学部長、
YRP ユビキタス・ネットワークング研究所所長）

審査員：秋葉 淳一（株式会社ダイワロジテック 代表取締役社長）

：浦川 竜哉（大和ハウス工業株式会社 取締役常務執行役員 建築事業担当）

：佐々木 太郎（株式会社 Hacobu 代表取締役社長）

【表彰内容】

賞金総額：500万円

* 最優秀賞 300万円

* 奨励賞 200万円（総額）

※奨励賞の金額、本数等は、審査会にて決定します。

【応募方法】

本コンテストに応募するためには、コンテストサイト (<https://daiwalogitech-contest.jp>) に設置したフォームからエントリーを行う必要があります。エントリーがない場合は、応募することができません。

エントリーを行うと、コンテストのルールや、倉庫図面・物流データをはじめとした参加者向けのリソースにアクセスすることができます。また、コンテスト Web サイト上で、Q&A も受け付けます。

プログラムの応募も、コンテスト Web サイトからオンラインで行っていただきます。応募の際には、プログラム本体以外に、開発したプログラムに関するコンセプトシートも提出していただきます。本コンセプトシートも、審査の対象となります。

【応募資格】

- * 本コンテストの応募規約に同意いただいた方のみ応募できます。
- * 個人、グループ、法人を問わず、どなたでも応募可能です。
- * 国籍、年齢、居住地等の制限もありません。ただし、未成年の方が応募する場合は、保護者の許可を得てください。
- * ひとりの応募者(グループ、法人を含む)で、複数のプログラムの応募が可能です。また、応募者は、複数のグループに所属することが可能です。

【応募条件】

- * コンテスト Web サイト上で提示されたルールに従ったプログラムであること。

【コンテスト Web サイト URL】

<https://daiwalogitech-contest.jp>

主 催 : 株式会社ダイワロジテック

特別協力 : 大和ハウス工業株式会社

共 催 : YRP ユビキタス・ネットワークング研究所

協 力 : INIAD cHUB (東洋大学情報連携学 学術実業連携機構)

後 援 : 株式会社フレームワークス / 株式会社エアーグローゼット /
Tokyo Otaku Mode Inc. / 株式会社 waja / 株式会社 Hacobu

【参考情報】

◆ダイワロジテックについて

株式会社ダイワロジテックは、「シェアリングロジスティクス」による新しいロジスティクスサービスを提供しています。複数の荷主企業様のロジスティクスをダイワロジテックグループが一括して担うことで、当グループが有する物流拠点、システム、設備といったリソースやノウハウ、テクノロジーを最適な形でフル活用し、荷主様へ最適なロジスティクスサービスをご提案します。

URL : <https://www.daiwahousegroup.com/daiwa-logitech/>

◆YRP ユビキタス・ネットワークング研究所について

身の回りのあらゆるモノに、通信能力を有するマイクロコンピュータやセンサー、アクチュエータ等が埋込まれ、それらが相互に情報交換を行いながら協調動作し、人間生活を

より高度にサポートする、ユビキタス・コンピューティング、ならびにモノのインターネットと称される Internet of Things の技術に関する研究開発を推進しています。

URL : <https://www.ubin.jp/>

◆「DPL 市川」「DPL 流山 I」について

AI・IoT・ロボットの先端テクノロジーを導入し、複数の荷主企業様がシェアする次世代型物流施設「Intelligent Logistics Center PROTO」を「DPL 市川」（千葉県市川市）の2階に構築。その第2弾である「DPL 流山 I」（千葉県流山市）でも最新技術を提供していきます。そのための R&D 機能を「Intelligent Logistics Center PROTO」が担います。

◆2018 TRON Symposium について

TRON プロジェクトは、「オープンソース」、「オープンデータ」および「オープン API」で、組織や応用に縛られない「オープン IoT(Internet of Things)」の実現を目指すプロジェクトです。組込みシステム、オープンデータ、ビッグデータ解析、AI など、IoT の世界で起こっている最新の成果を毎年ご紹介するシンポジウムです。今年は、2018 年 12 月 12 日(水)～12 月 14 日(金)の期間、場所は東京ミッドタウン（六本木）で開催します。事前登録により無料で参加可能です。

URL : <https://www.tronshow.org/>

◆INIAD cHUB（イニアド シーハブ）について

INIAD cHUB は、INIAD（東洋大学情報連携学部）と、学部外の様々な組織との連携を担う組織です。産業界だけでなく、行政、NPO などの非営利団体、サービスやオープン化活動など、社会のありとあらゆる「実業界= Business」との連携を推進しています。

◆コンテストやシンポジウムに関する一般の方からのお問い合わせ先◆

ダイワロジテック物流ロボット プログラミングコンテスト事務局
(YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所内)

E-mail : support@daiwalogitech-contest.jp

◆本リリースに関するお問い合わせ先◆

株式会社ダイワロジテック

担当：前芝

E-mail : pgm-contest@daiwa-logitech.com

YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所

担当：柏、別所

電話：03-5437-2270 E-mail : press@ubin.jp